

海外留学プログラム成果報告 2023 年度

担当部署	プログラム名	留学先	期間	教育研究活動内容および成果	認定方法	認定単位数(実績)
英語学科 日本文化学科 国際交流・留学センター	協定校派遣正規留学 プログラム	韓国	4ヶ月間 10ヶ月間	派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。また、韓国語も合わせて履修する。履修登録時には、派遣学生が学科の担当教員に登録内容を確認し、現地での履修が本学での学びをさらに深める内容であるか確認する。 派遣学生は、語学力や自身の専攻分野の知識を深めるだけでなく、異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性を育み、異文化間の考え方の違いを乗り越える理解力とコミュニケーション能力を養う。またディスカッションや作文などをおして論理的思考力や表現力を身につけ、国際的人材としての成長を目指す。 留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	10 単位～
英語学科 日本文化学科 国際交流・留学センター	協定校派遣語学留学 プログラム	アメリカ カナダ	1ヶ月間～ 4ヶ月間	英語力のレベルに応じたクラスを受講。派遣先大学では、授業において、大学の研究、大学での読み書きに必要な技術、コミュニケーション技術を磨き、組織の中での対人コミュニケーションの重要性や役割を理解し、実践的に活用できる英語力を身につける。 また、現地大学生との文化交流活動をおして異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性や表現力を育み、国際的人材としての成長を目指す。留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	2 単位～ 14 単位
英語学科 国際交流・留学センター	語学留学プログラム サービスラーニング	アメリカ	4ヶ月間	語学留学を継続しながら、現地でのサービスラーニングを行うことで、実戦での英語力を伸ばす。集中英語プログラムでは、文法、リスニング、ライティング、スピーキングのクラスに参加し、第 1 週から第 10 週までの間で語学力のスキルアップを目指します。第 11 週目から第 12 週目まではボランティアに関するクラスに参加し、ボランティアの基礎的知識やスキルを学び、その後約 6 週間、ボランティアの実践に臨むこととなる。現地では 120 時間以上のボランティア活動を行う。	所定の条件(活動状況)を満たすことにより英語学科においては専門教育科目の単位認定となる。	11 単位
国際交流・留学センター	異文化理解演習	韓国	5 週間	この研修プログラムを通して、コミュニケーションスキルや多角的な視点で物事を捉える方法、批判的思考法や質問方法について実践的に学ぶ。 研修終了後には、レポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	所定の条件(出席率、成績など)を満たすことにより教養教育科目「異文化理解演習」の単位認定となる。	2 単位

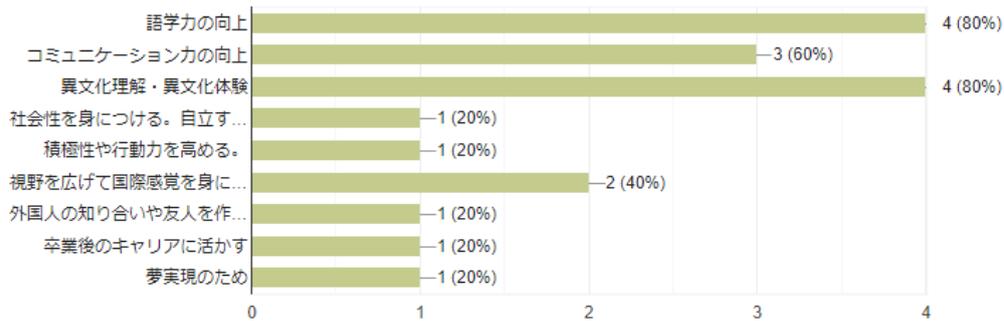
**【2023年派遣】留学プログラム参加学生対象
留学終了時アンケート調査結果**

2023.11.16.作成

1. 参加状況

協定校	国・地域	留学の種類	留学期間	学科	学年 (渡航時)
梨花女子大学	韓国	正規	4か月間	英語	3年
PIA	アメリカ	語学	4か月間	英語	2年
ヨーク大学	カナダ	語学	3か月間	英語	2年
			3か月間	英語	2年
The Cadets	アメリカ	認定	5か月間	英語	3年

2. あなたが参加を決定した理由や目的を教えてください。(複数回答可)



3. 2で「その他」と回答した方は、留学の理由の目的を教えてください。

幼い頃からの、本場アメリカのマーチングの大会に出場するという夢を実現させるため。(The Cadets)

4. あなたの留学の目的は達成できましたか？留学プログラムのどのような点が目的を達成するのに役立ったのか、また役に立たなかったのか述べてください。

【梨花女子】

- 達成できた目標もあれば正直できなかった目標もあります。流暢に喋れるようになったかは自分ではあまり実感はありませんが、渡航前より英語に慣れ、外国人と会話をするときに緊張しなくなったり、自分の英語力の自信のなさから恥ずかしく控えめになったりすることがなくなりました。これは正規留学だったためいろんな国からの留学生と交流ができたおかげだと思います。全員がネイティブの人ではなく違ったレベルの英語力を持った人たちが周りいたため私は自分の英語力を比べることなく自然に英語を話せたところがよかったですと感じています。

【PIA】

- 達成できた。簡単な文法でも、もう一度全て英語で習えた点。周りに英語を勉強している他国の生徒も沢山いたため、間違えてもとにかくみんな英語で話そうと努力していた点。ボランティアを現地で行うことができた点。遅い時間でなければ一人で外を出歩いてもそこまで危険では無かったため、様々な場所に一人で行った点。

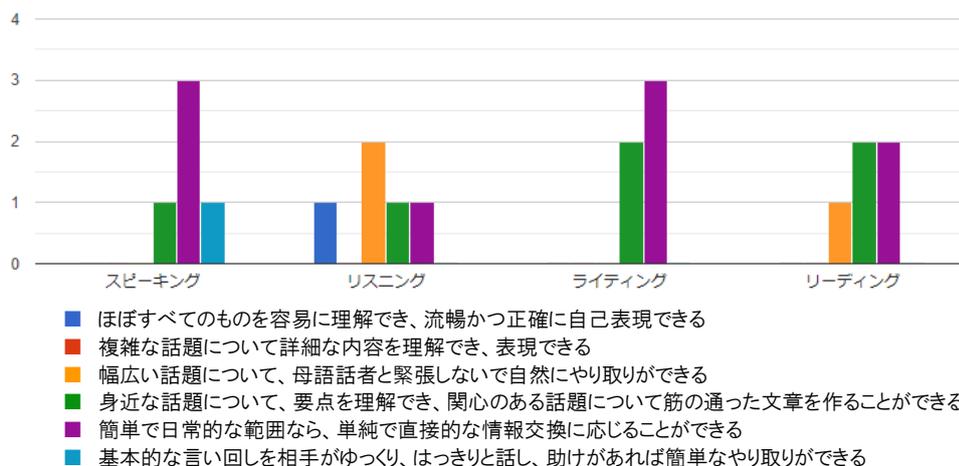
【ヨーク大学】

- はい 授業でプレゼンが多かった
- 少人数で構成されたクラスだったので自分の意見や授業への参加がしやすかった。

【The Cadets】

- 達成できました。国際交流、英語学科をはじめとする先生方の丁寧な対応や指導ご協力のおかげで、スムーズに渡米準備ができました。

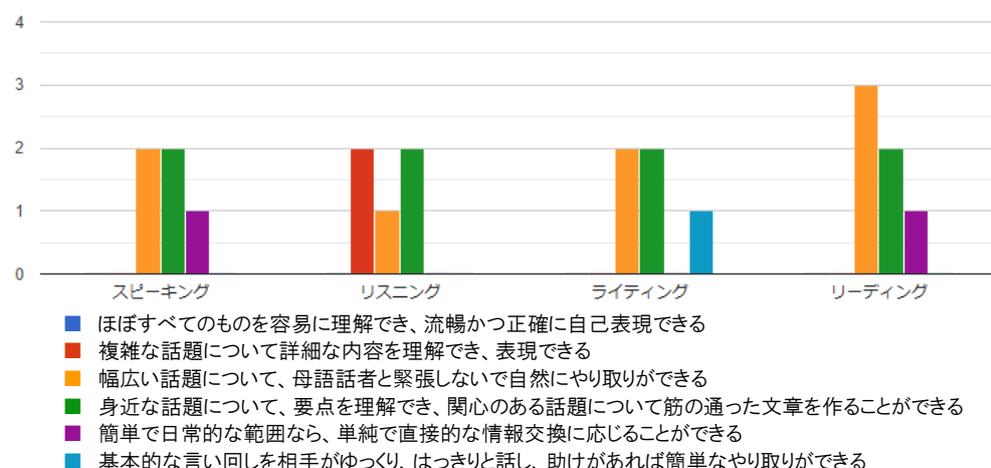
5. 留学前のことを思い出してください。あなたの英語力はどうでしたか？



6. アジアの協定校に留学した学生のみ回答してください。留学前のことを思い出してください。あなたの英語以外の外国語力(韓国語、中国語)はどうでしたか？

(回答なし)

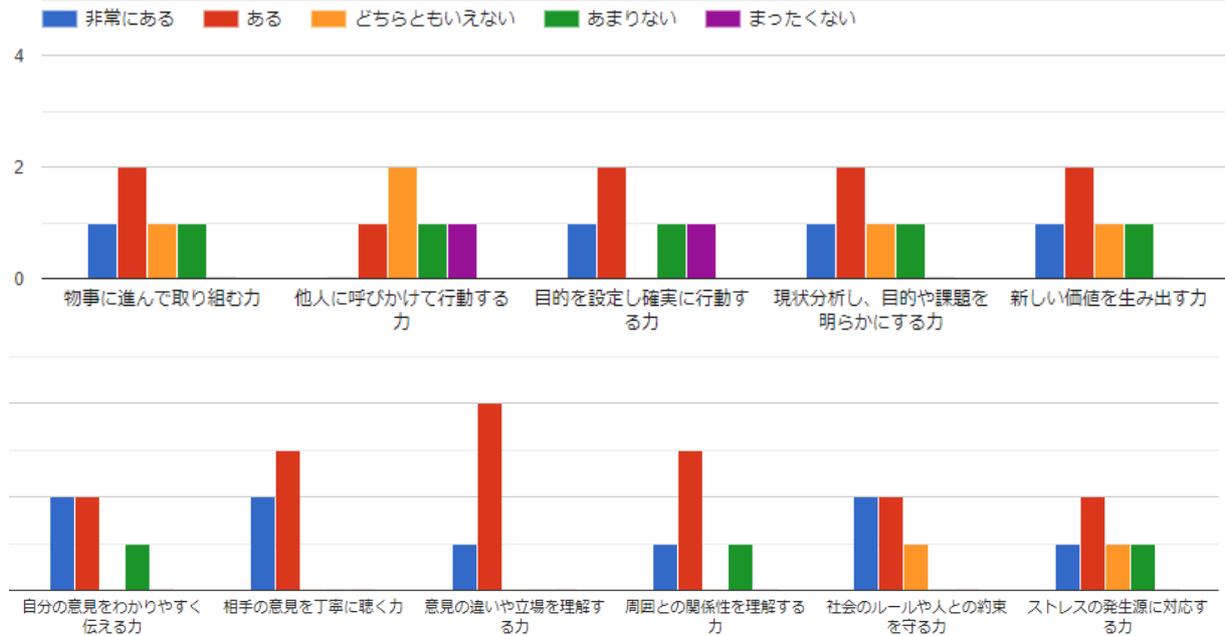
7. 留学後のあなたの英語力はどうになりましたか？



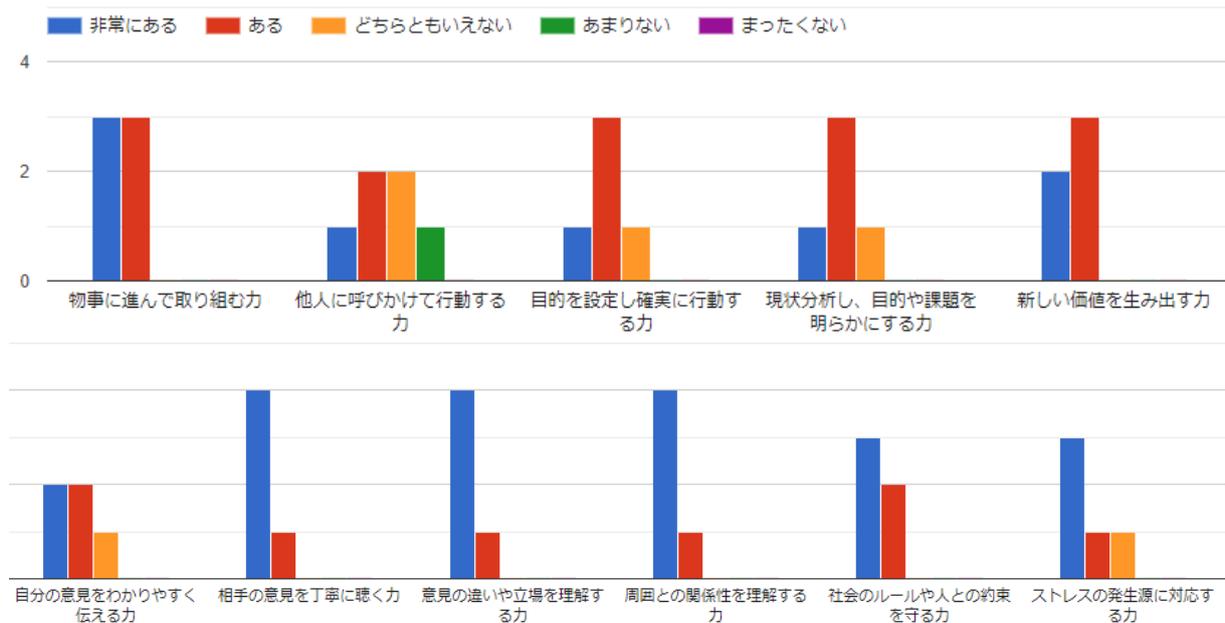
【The Cadets】

- もっとスムーズにコミュニケーションを取りたいという思いから、渡米後、帰国後も英語学習に取り組むようになりました。また、英語話者であるアメリカの友達の影響で、英語のみならず他言語に興味を持ちました。

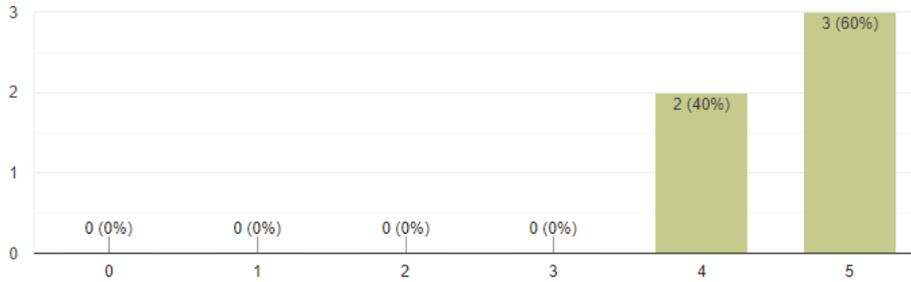
11. 留学前のことを思い出してください。あなたはどうか？



12. 留学後のあなたはどうか？



13. あなたが参加した留学プログラムを5点満点で評価するとしたら何点つけますか？



14. 13 でつけた点数の理由を教えてください。

【梨花女子大学】

- 参加する前よりたくさんの新しい経験が増え、自分に自信が持てるようになり、やりたいことに躊躇なく挑む勇気が増したからです。(5点)

【PIA】

- 基本的に毎日新しいことを学び、周りの生徒も積極的に英語学習に取り組んでいたため、とても良い学習環境だった。また、私が参加したサービ斯拉ーニングコースでは最後の6週間は本当に母国語が日本語の人が誰もいない場所で毎日ボランティアをしたため、完全に英語しか使えない環境で生活できたことが大きなチャレンジだったが、とても楽しかった。4点を着けた理由としては、語学学校で最初のオリエンテーションを受けるまで、グレードやクラス分けのシステムを教えて貰えていなかったなのでこの点数にしました。1タームが終わり、一定数以上の成績を取れていれば次のタームでは上のレベルのクラスに上がれるシステムを来る前に知っていれば、もう1タームでも長く勉強できるコースを選択していたと思う。(4点)

【ヨーク大学】

- オンライン授業はいらないと思ったから。(4点)
- 心の底からこのプログラムに参加してよかったと思ったから。(5点)

【The Cadets】

- 言葉では表せないほどの素晴らしい経験をし、一生涯の友達と一生の思い出を築き上げ、人生最高潮を迎えることができたため。(5点)